

# CTCAEのGradeの定義と解釈

**Grade3のときは、速やかに病院に連絡する**

グレード分類	重症度の説明	対応方法
<b>1</b>	Grade 1 軽度の症状がある。 治療を要さない。	
<b>2</b>	Grade 2 最小限/局所的/非侵襲的治療を要する。 年齢相応の身の回り以外の日常生活動作の制限*	<b>介入が必要</b>
<b>3</b>	Grade 3 重症または医学的に重大であるが、ただちに生命を脅かすものではない。 入院または入院期間の延長を要する。 身の回りの日常生活動作の制限**	<b>病院への連絡 受診が必要</b>
<b>4</b>	Grade 4 生命を脅かす。 緊急処置を要する	<b>緊急受診が必要</b>
<b>5</b>	Grade 5 副作用による死亡	

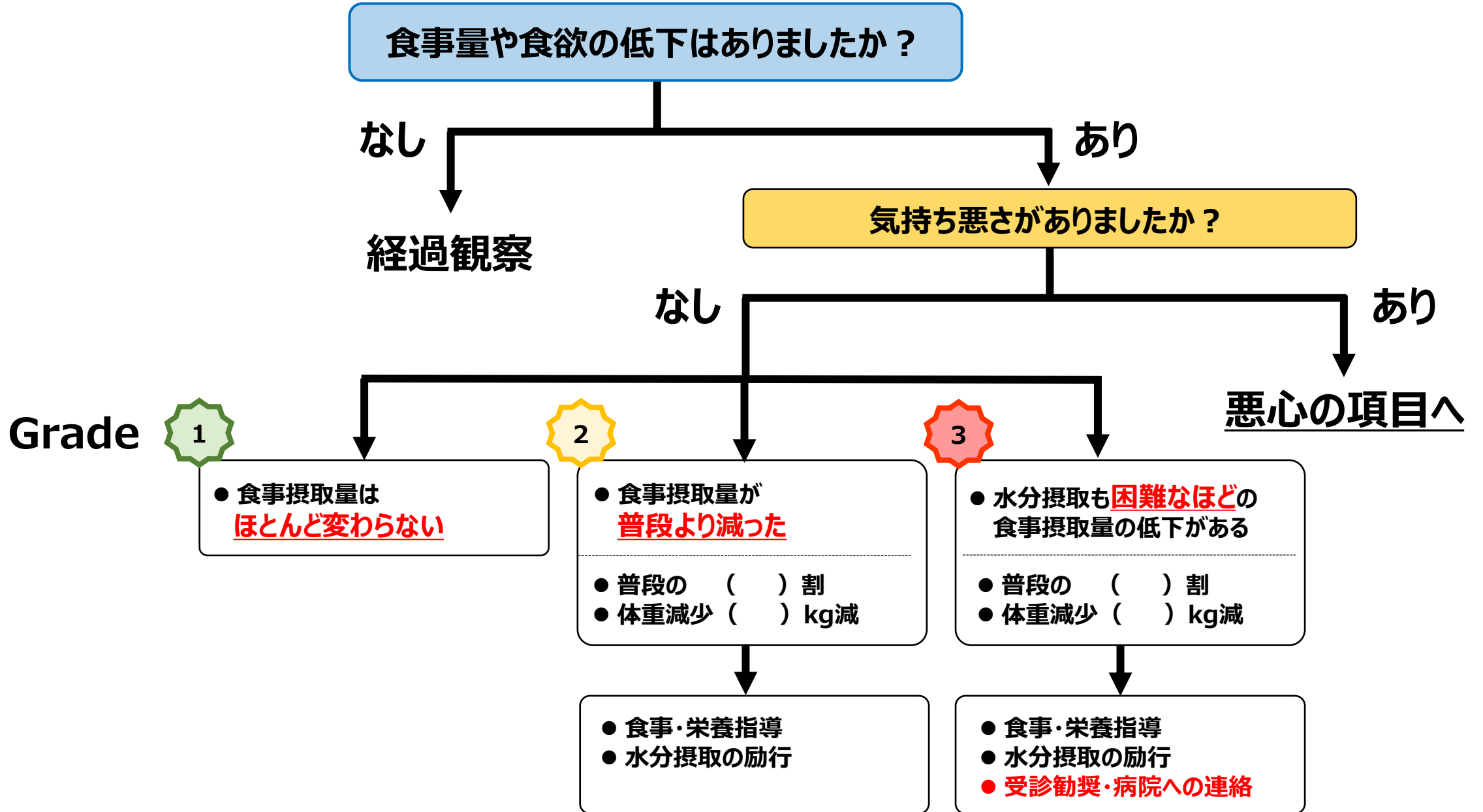
**\*身の回りの日常生活動作 (self care ADL)**

衣食住、労働に**直結しない**動作

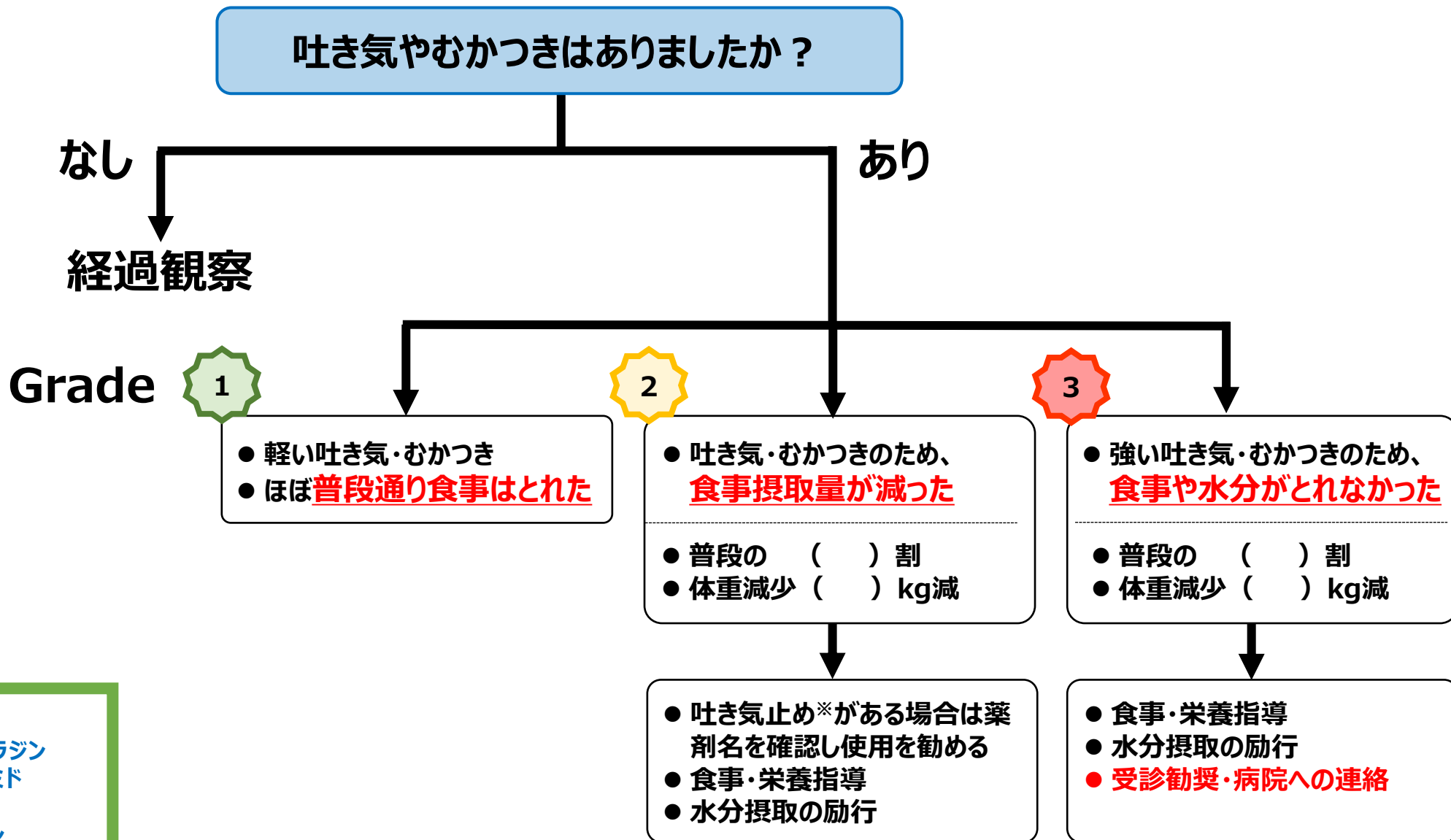
**\*\*身の回り以外の日常生活動作 (instrumental ADL)**

衣食住、労働に**直結する**動作

# □ 食欲不振



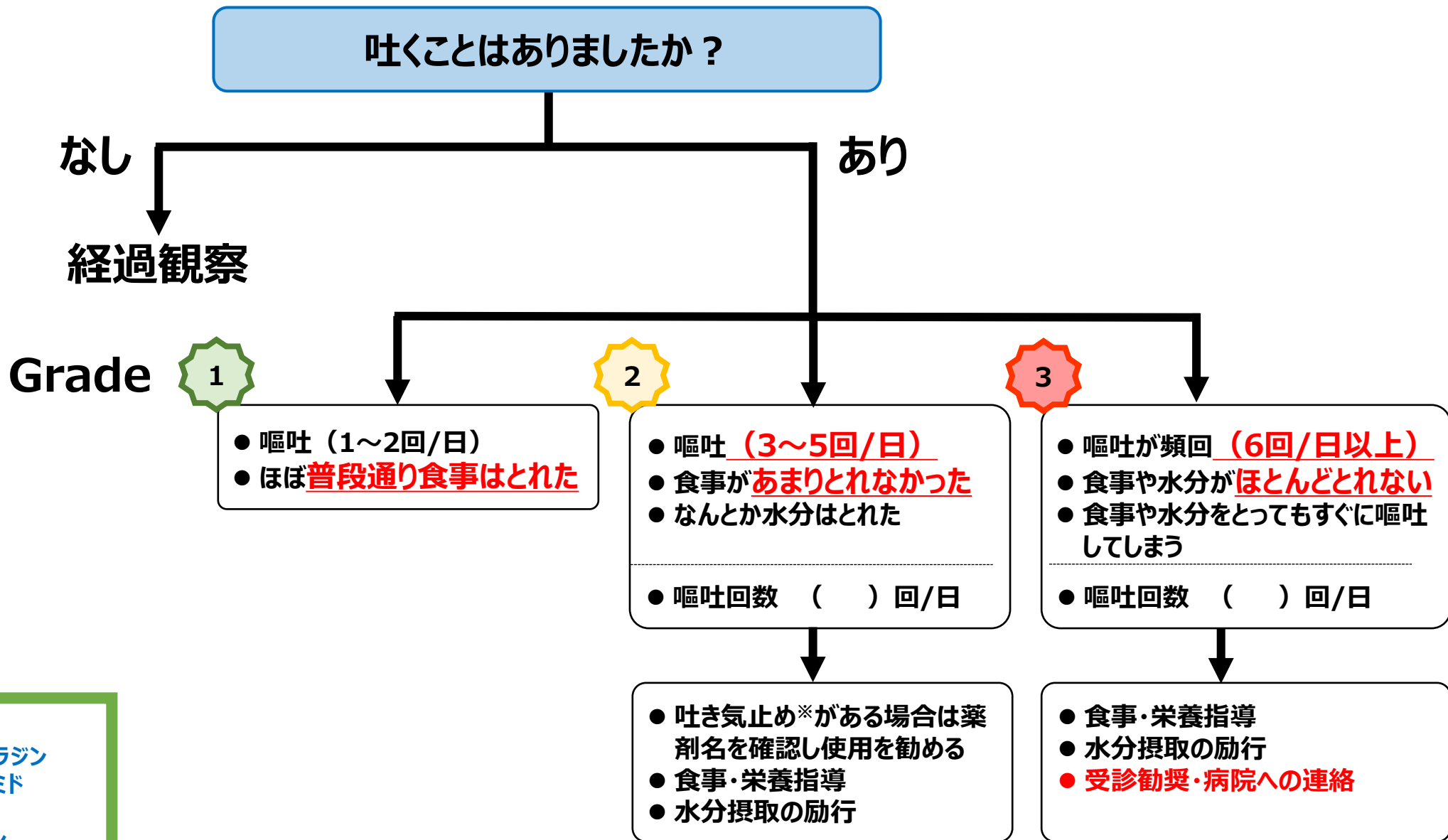
# □ 悪心



## ※吐き気止め

- プロクロルペラジン
- メトクロプラミド
- ドンペリドン
- グラニセトロン
- ラモセトロン など

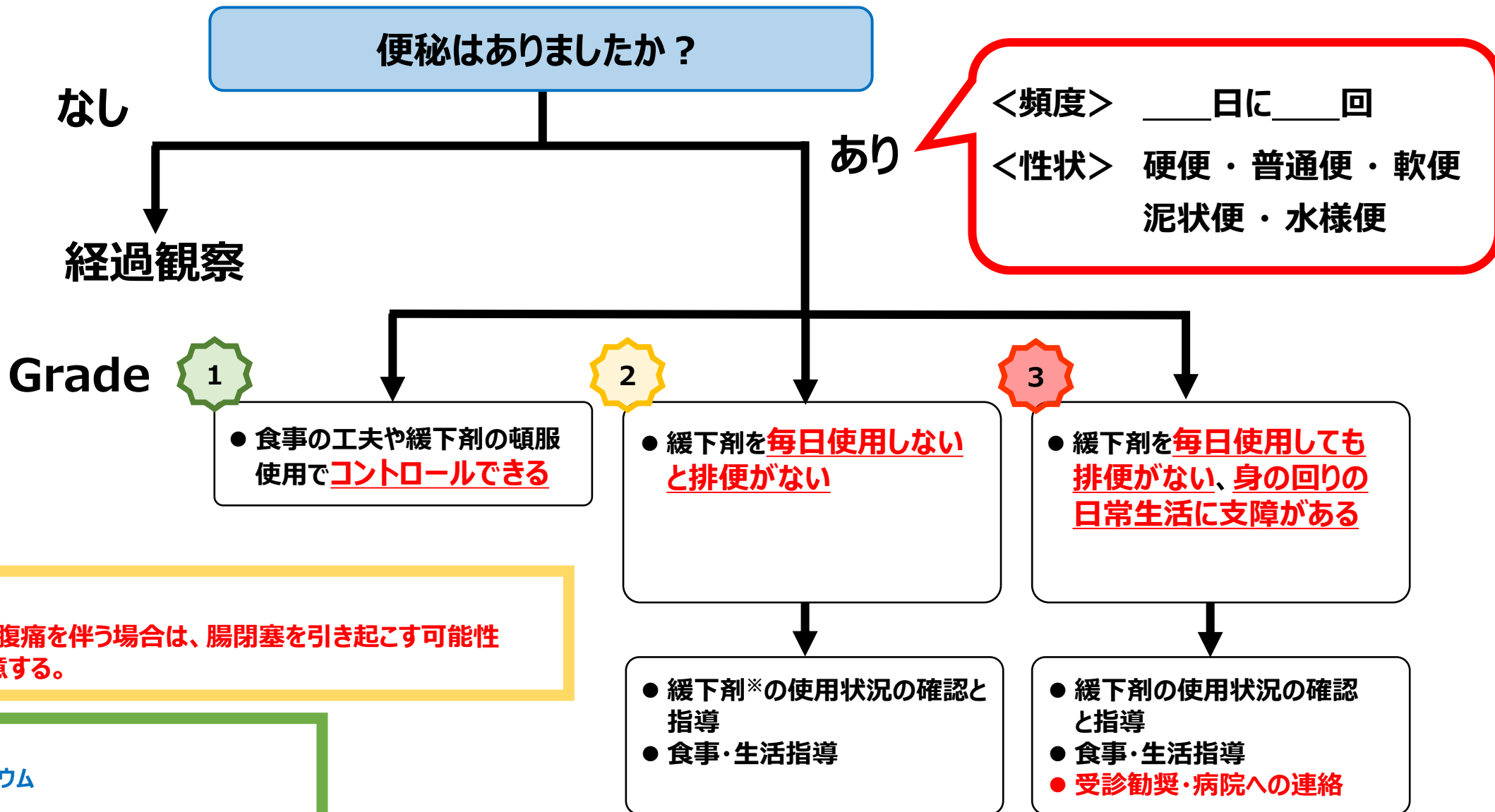
# □ 嘔吐



## ※吐き気止め

- プロクロルペラジン
- メトクロプラミド
- ドンペリドン
- グラニセトロン
- ラモセトロン など

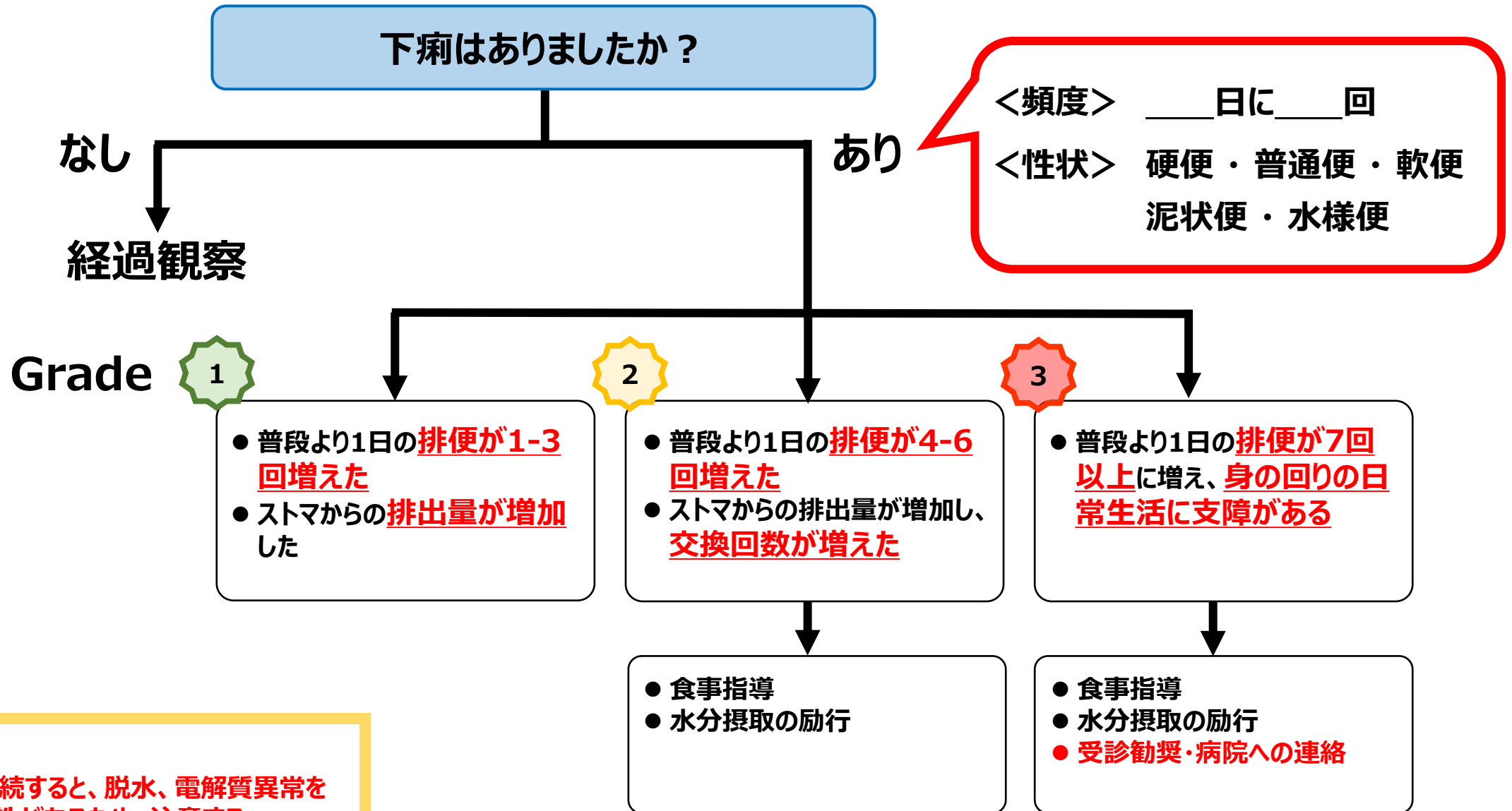
# □ 便秘



**\*ポイント\***  
持続する便秘や腹痛を伴う場合は、腸閉塞を引き起こす可能性があるため、注意する。

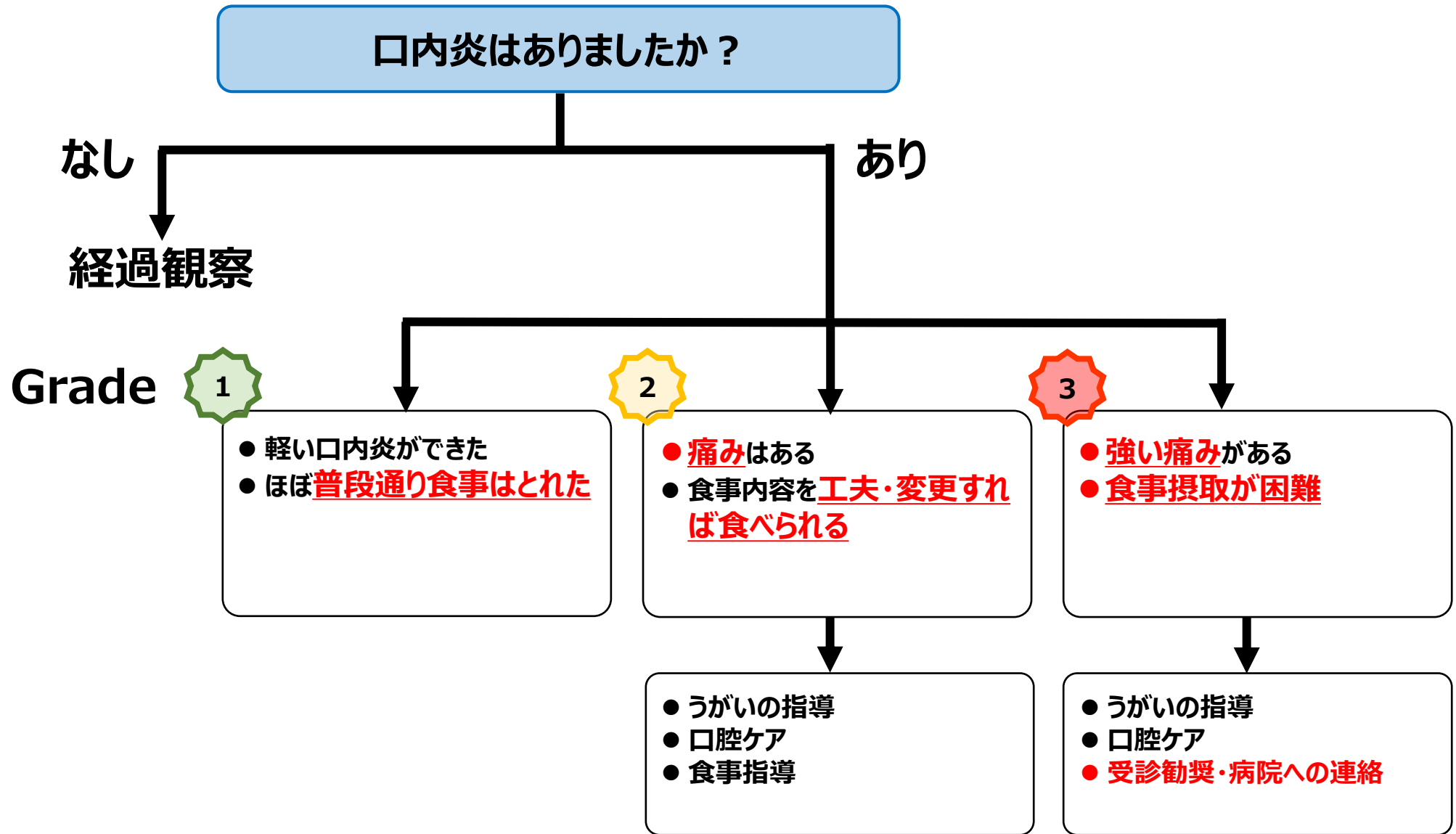
- ※緩下剤
- 酸化マグネシウム
  - セノシド
  - ピコスルファートナトリウム
  - ナルデメジン(オピオイド服用時) など

# □ 下痢

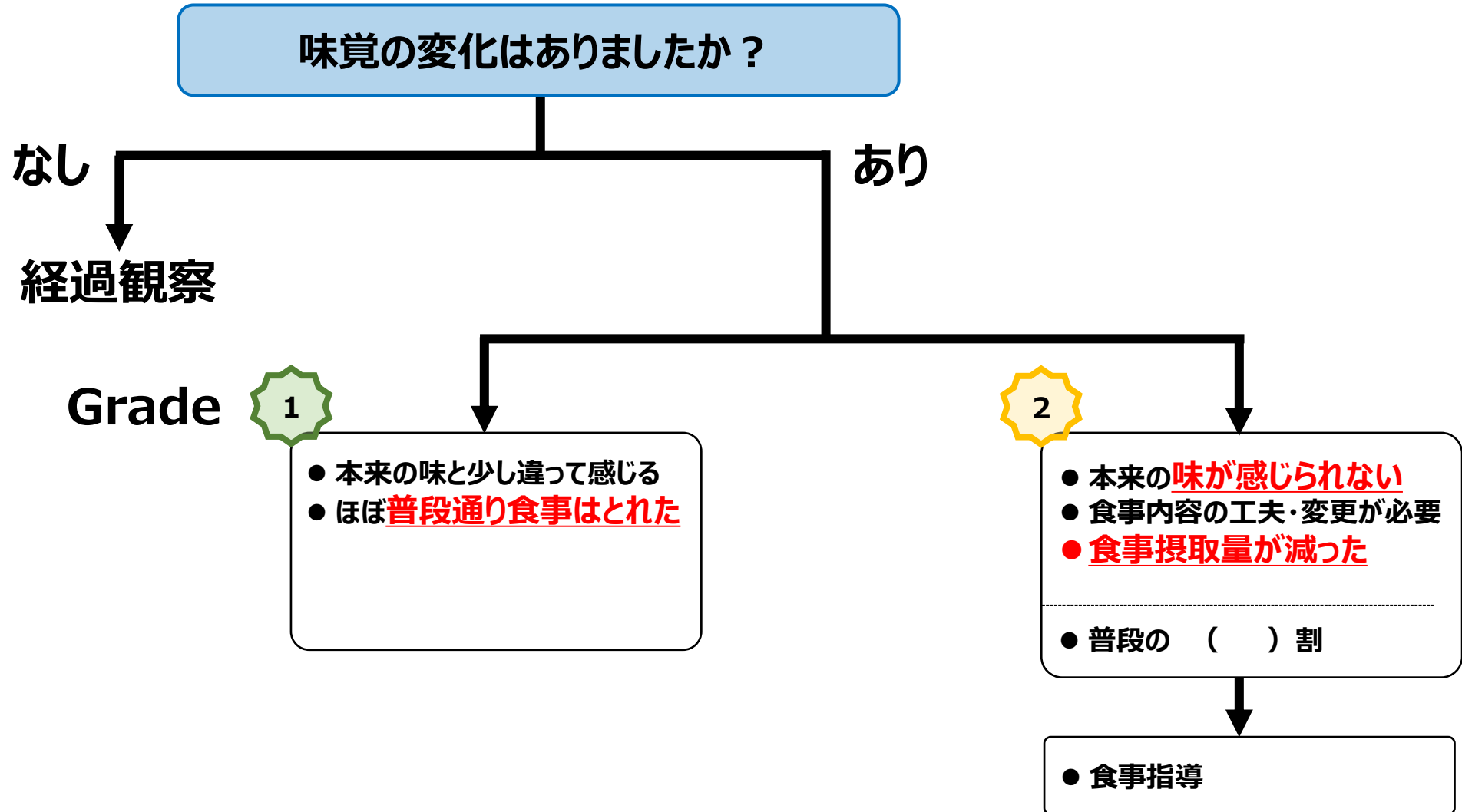


**\*ポイント\***  
激しい下痢が持続すると、脱水、電解質異常を引き起こす可能性があるため、注意する。

# □ 口内炎



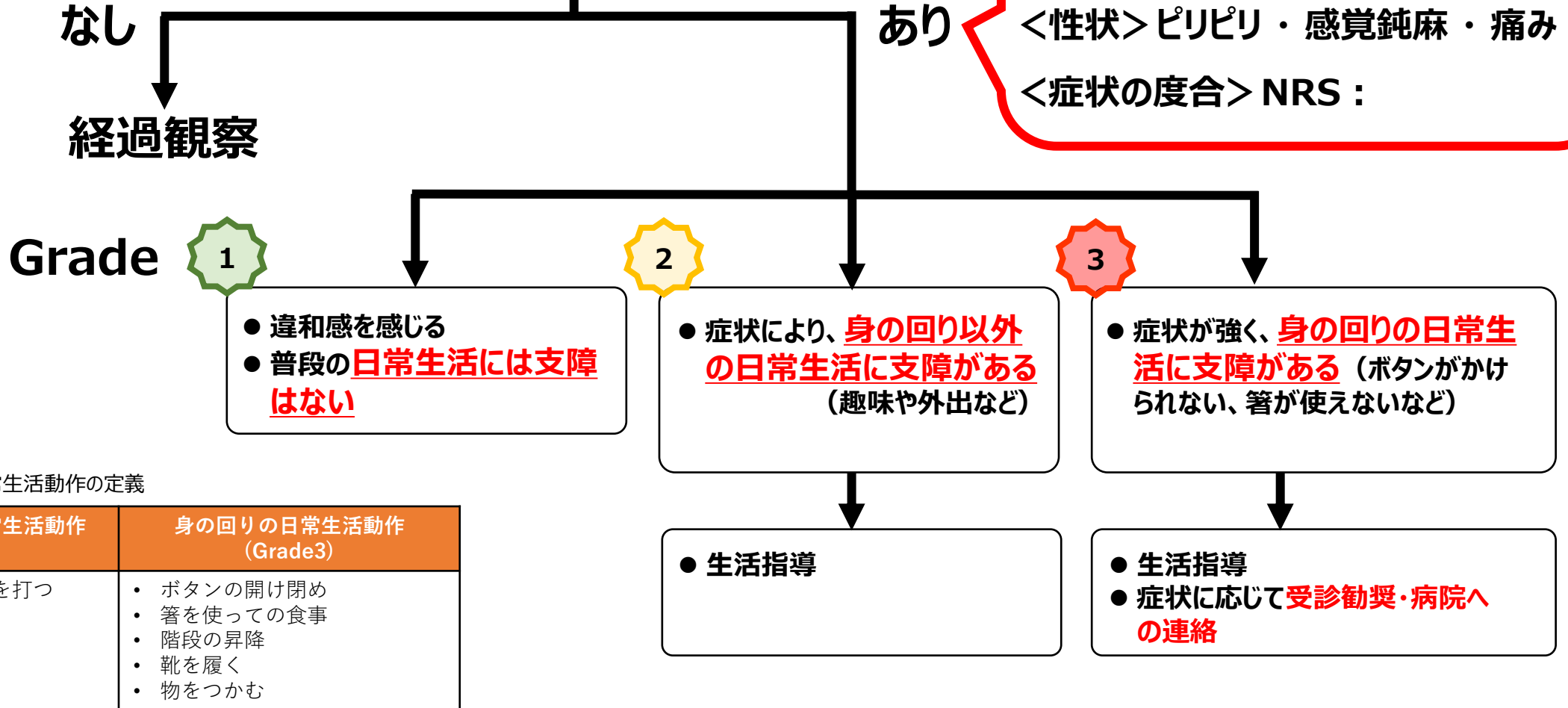
# □ 味覚異常





# □ 末梢神経障害

手足のしびれや動かしにくさがありましたか？



<部位> 手 (指先・手のひら・手首)  
足 (指先・手のひら・足首)  
その他 ( )

<性状> ピリピリ・感覚鈍麻・痛み

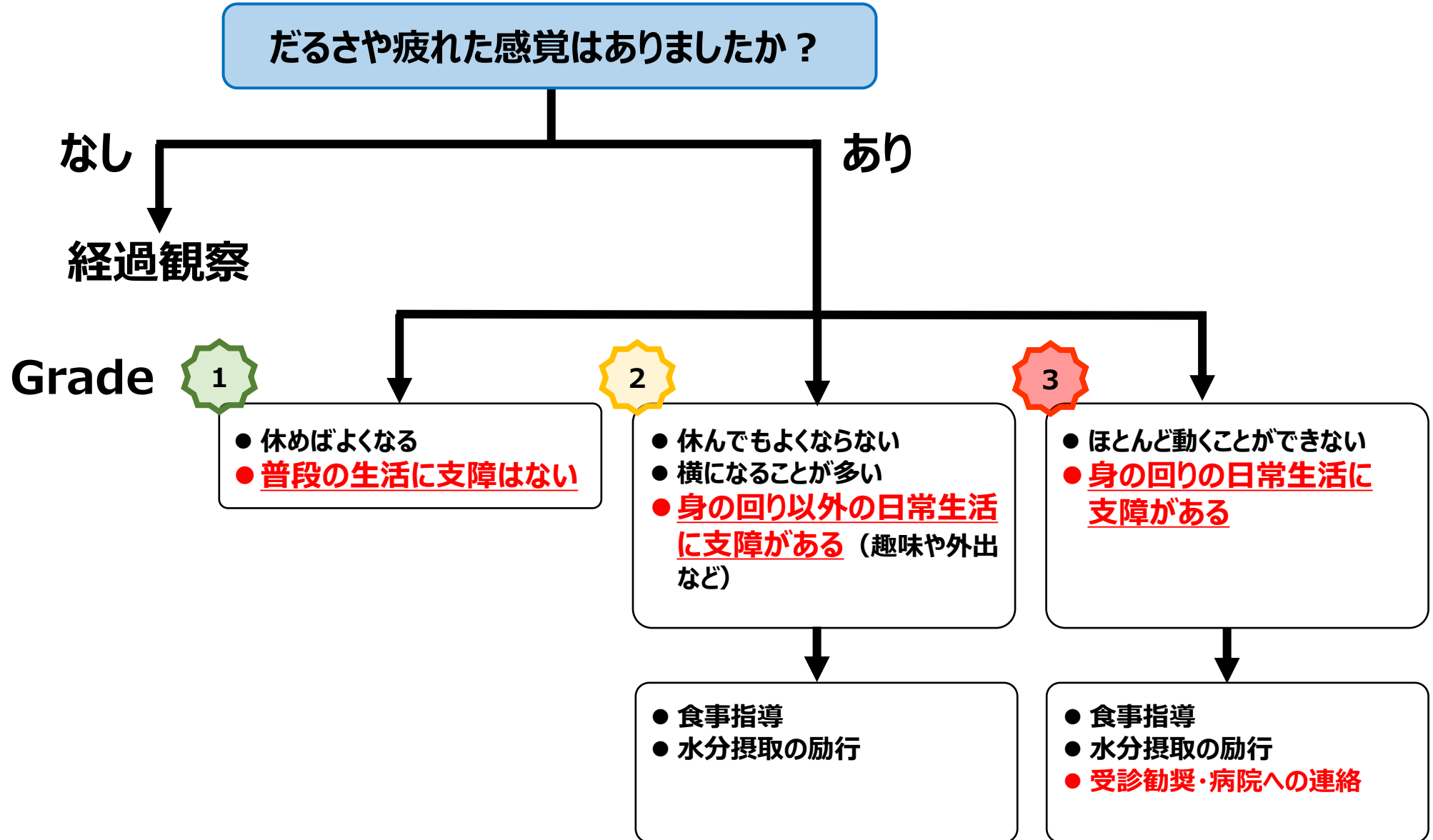
<症状の度合> NRS :

※末梢神経症状の日常生活動作の定義

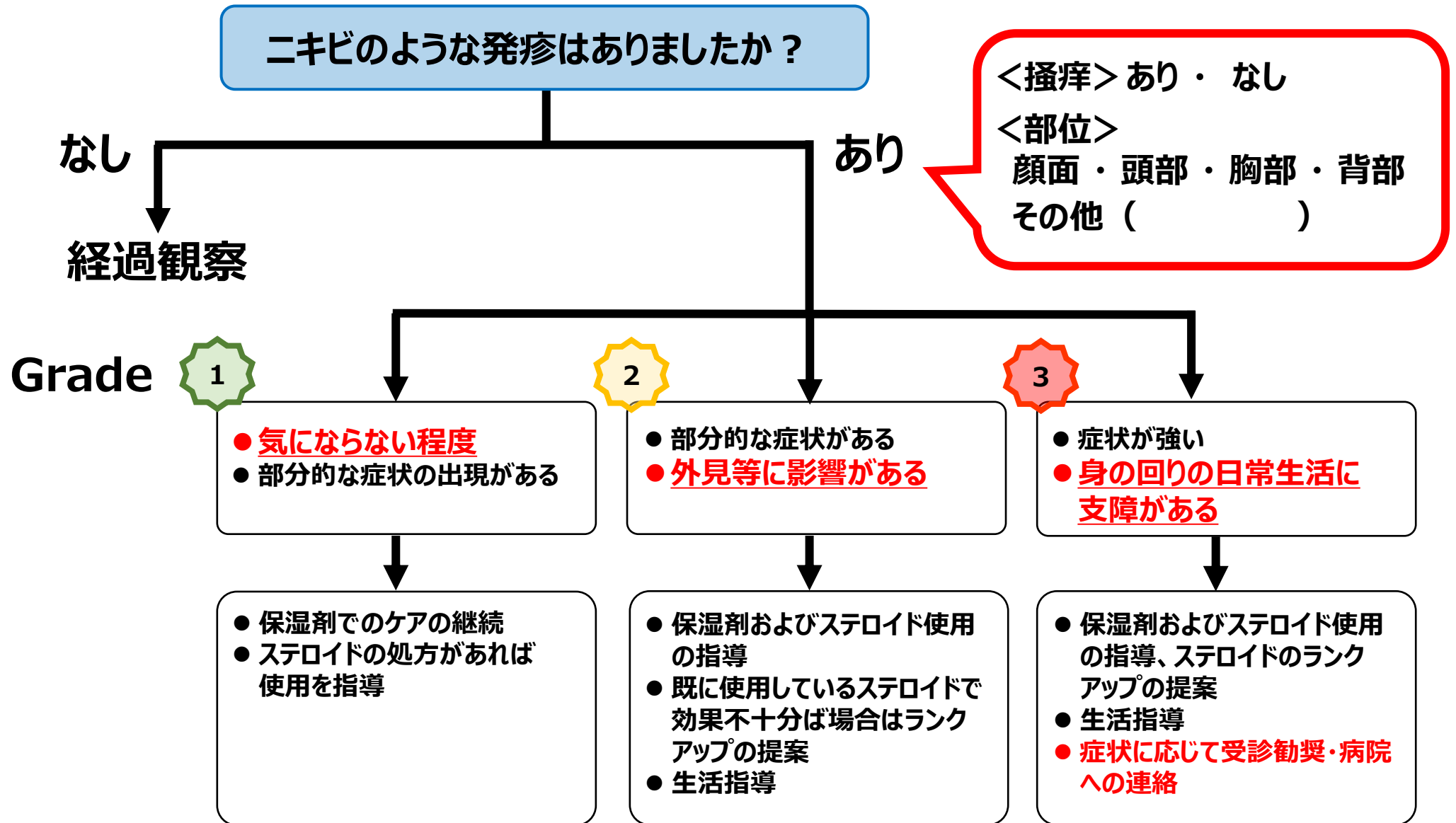
身の回り以外の日常生活動作 (Grade2)	身の回りの日常生活動作 (Grade3)
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 携帯電話でメールを打つ</li> <li>● 重い荷物を持つ</li> <li>● 本や雑誌をめくる</li> <li>● 運動</li> <li>● 楽器の演奏</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ボタンの開け閉め</li> <li>● 箸を使っての食事</li> <li>● 階段の昇降</li> <li>● 靴を履く</li> <li>● 物をつかむ</li> </ul>

\* 患者の生活スタイルに合わせて、衣食住および労働に直結するかどうかを考える。例えば、患者がミュージシャンであった場合、「楽器の演奏」は衣食住および労働に直結すると考える。

# □ 倦怠感



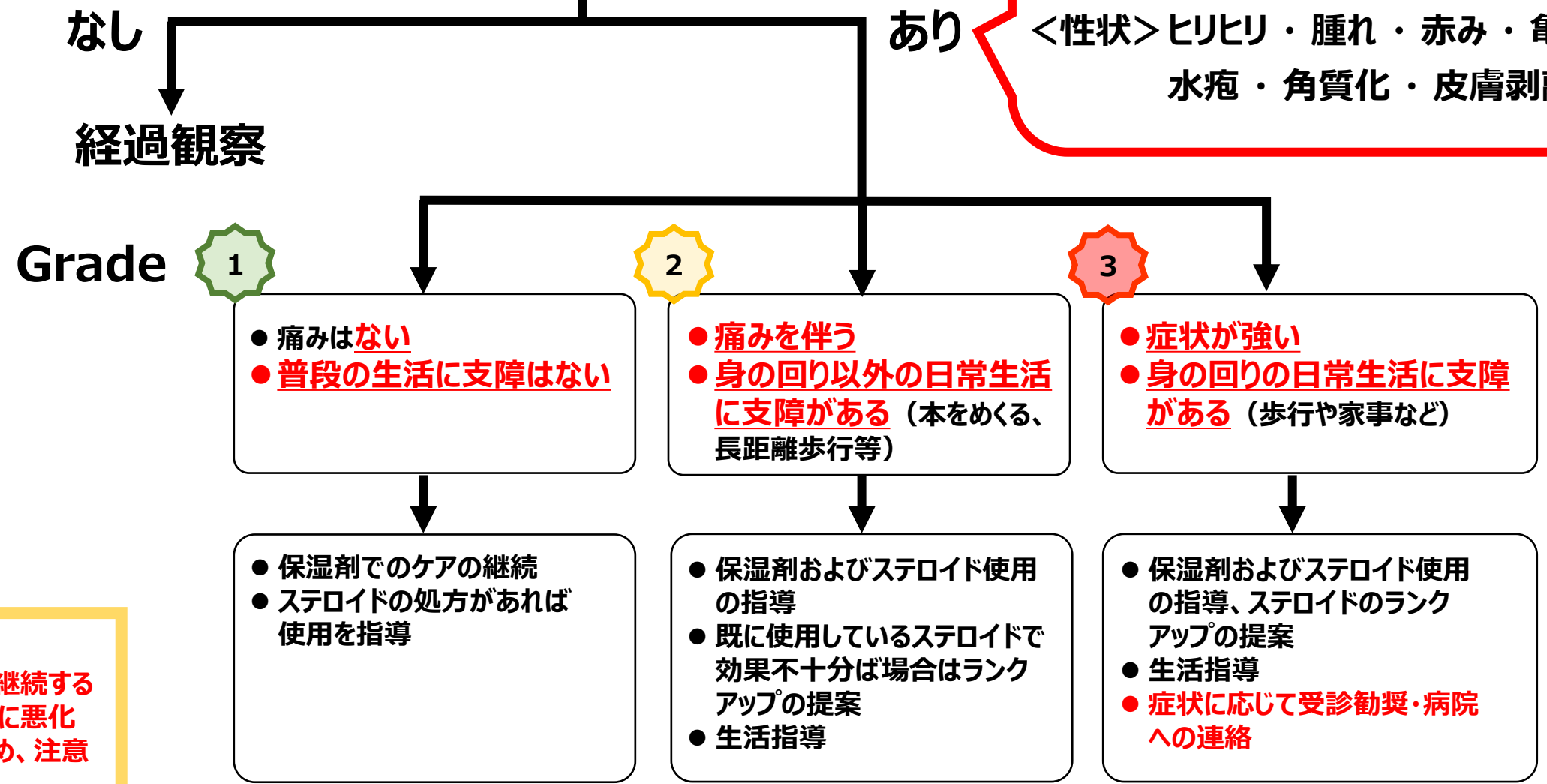
# □ ざ瘡様皮疹



# □ 手足症候群

手足の皮膚にヒリヒリした感覚や腫れ、赤み等の症状はありましたか？

<部位> 手（指先・手のひら・手首）  
足（指先・手のひら・足首）  
その他（ ）  
  
<性状> ヒリヒリ・腫れ・赤み・亀裂  
水疱・角質化・皮膚剥離



**\*ポイント\***  
抗がん剤内服を継続することで症状がさらに悪化することがあるため、注意する。